

第250回研究科委員会・第359回教員会議議事要録

日 時：令和5年10月11日（水） 研究科委員会 12：50～13：05／教員会議 13：30～15：30

場 所：後援募金記念棟 会議室1-3

議 題

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和5年度3月修了博士論文審査委員について

資料1に基づき、2名の学生に対する審査委員がそれぞれ提案された。特に質問等はなく、提案通り承認された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 学生の休学について

プロジェクター投影に基づき、前期1名、後期1名が休学することが報告された。

[その他]

1. 学生生活委員会

(1) 学生生活実態調査について

資料2に基づき、今年度も例年通り実施するとの説明があった。大学院生を含むすべての学生が対象となっているので協力願いたい。合わせて回答方法についても説明があった。締め切りは11月10日となっている。

2. 入学試験委員会

(1) 令和6年度大学入学共通テスト監督者説明会等について

資料はなく、委嘱状の配布、予行演習と監督者説明会、追試験についての説明があった。

3. その他

(1) 大学院入試Ⅱ期の入試説明会を10月13日の昼に実施するので、受験予定の学生にアナウンス願いたい。

(2) 10月26日に開催される全学FD研究会の後、研究FDを行うことになった。実施方法は学類に任せられている。時間は1時間を予定している。詳細については後ほど連絡する。関連して評議員から、実施内容は研究担当責任者から当該所属教員へ連絡することになっているので、理工学類所属教員へは評議員から、IER所属教員へは環境放射能研究所長から連絡することになる、との説明があった。

この後、コンプライアンス教育を約20分間行った（説明：評議員）。

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 令和7年度入試における定員増への対応について（再提案）

資料3に基づき、最初に経緯について説明があり、入試ごとの定員数について提案がされた。質問等はなく、提案通り承認された。

2. 入学試験委員会

(1) 令和6年度総合型選抜合否判定について

回収資料に基づき説明があった。募集人員25名のところ、志願者は28名、受験者も28名であった。入試委員会としては、得点率及び得点分布を考慮して24名を合格としたいとの提案があった。質問等

はなく、提案通り承認された。合格者のうち女性は3名、県内出身者14名、県外出身者10名である。

3. アドミッションセンター運営委員会

(1) 令和8年度入試に向けた2年前予告に関する検討について
資料4に基づき説明があった。質問等はなく、提案通り承認された。

(2) 令和7年度入試対応（過年度生）について
資料5に基づき説明があった。教授から、記述は9コースでいいのかとの質問があり、評議員から今後教員会議でオーソライズされれば4コースにするとの返答があった。それ以外の質問等はなく、提案通り承認された。

4. 教務委員会

(1) 令和5年度非常勤講師計画について
資料6の24番について、教授が担当する「再生可能エネルギーⅡ」の非常勤講師新規3名について教務委員会での確認を踏まえて提案された。質問等はなく、提案通り承認された。

5. 将来構想検討委員会

(1) 共生システム理工学類の将来構想について(中間まとめ・その2)
資料7に基づき、最初に学類長から説明があった。

学類長からの説明後、質疑応答となり、意見交換があった。審議の結果、一部修正することも含め全体について承認された。最後に学類長から、コース名称も含めてこの方向で進めるとの発言があった。

[報告事項]

1. アドミッションセンター運営委員会

(1) 令和7年度入試対応に関する予告について（総合型選抜）
資料8に基づき、募集要項に記載する内容について説明があった。1つは「募集人員」の記載内容、もう1つは第2次選抜の「選抜方法」の記載内容である。

2. 教務委員会

(1) 学生の休退学について
プロジェクター投影の通り、9月末日に休学4名、退学5名となったことが報告された。

(2) 研究室配属の選考結果について
資料9の通り、今年度の配属が決定したとの報告があった。

(3) 研究室一覧（コース所属用）の更新について
資料10に基づき説明があった。詳細は教務課からメールで連絡がいくことになっている。従来のエクセル入力からWEB入力（Googleスプレッドシート）に変更する。10月12日～10月27日の間に更新をお願いしたい。また、入力する際には受入可能なコースの設定（○、◎の選択）は慎重に行ってほしいとの依頼があった。

(4) 第97回全学教務協議会について
（報告事項）

・全学FD研究会の日程について

資料11に基づき説明があった。10月26日に全学FD研究会を実施する。午前中の全体会（第1部）はChatGPTがメインテーマとなる。午後からの第2部、第3部でもChatGPTについて意見交換してほしいと依頼があった。

3. 学生生活委員会

(1) 単位修得不振者調査及び2年生面談について
資料はない。これらについては例年10月に依頼しているが、前者については履修登録修正期間を考慮して例年より前倒ししており既に依頼済みとなっている（10月16日締切り）。後者も4セメの問題探究セミナーⅡの中で実施してもらい、それを2年生面談に代えることとしている。

1. 奨学寄附金の受入について

前回の報告以降、共同研究1件、受託研究1件があったことが報告された。

[その他]

1. 学生生活委員会

(1) 学生生活実態調査について

資料2の通りであり、既に研究科委員会にて報告済みである。

2. その他

(1) 10月18日13時より「安全保障輸出管理&研究インテグリティに関する講演会」が開催されるので参加してほしい。

(2) 11月8日にハラスメント防止研修(13時30分~14時30分)がオンラインで開催される。

(3) 研究室単位で4年生と先生の集合写真撮影について後援会からメールで依頼がある。12月20日締め切りにて対応してほしい。

◆教育研究評議会◆

○第405回(9月26日開催)報告

(1) 【審議】令和4年度中期目標・中期計画並びに本学独自の計画に基づく
運営計画の自己点検・評価報告書(案)について

第4期も大学独自の運営計画を策定して進めることにしている。資料1-1では運営計画の説明、資料1-2では評価書作成の観点、資料1-3では報告書案について説明があり、運営計画数67のうち、上回っている計画等について個別の説明があった。

(2) 【審議】福島大学名誉教授の称号授与について

資料2-1に基づき、食農学類の前学類長が承認されたとの説明があった。

(3) 【報告】令和6年度国立大学法人運営費交付金概算要求額の伝達等について

資料3-1について、理工を中心にまとめた水素研が採択されたこと、基盤的設備等整備分が1億3000万円計上されたこと、資料3-2の通り、水素研の構想は文科省トップページに記載されたとの説明があった。さらに、資料3-3において、それぞれの項目の詳細について説明があった。

(4) 【報告】令和5年度監事監査計画について

資料4-1のとおり、監査計画予定表に基づいて説明があった。例年と同様のスケジュールとなっており、理工学類は10月末に懇談が予定されているとの補足説明があった。

◆運営会議◆

○第191回(10月10日開催)報告

(1) 【報告】福島大学における定年引上げ等への対応について

資料1-1の通り、職員に対する定年引上げの対応について、スケジュールや国家公務員との比較に関する説明があった。国家公務員との比較では、2年に1歳ずつ引上げることは同一である。

(2) 【報告】新型コロナ5類移行後の消毒液の設置について

資料2-1の通り、安全衛生委員会より職場巡視で指摘された点、消毒液設置の考え方について説明があった。

(3) 【報告】令和5年度ハラスメント防止研修について

資料3-1の通り、11月8日に実施されるので出席願いたいとの依頼があった。

(4) 【報告】教員評価制度の改善について(意見聴取)

資料4に基づき、自己評価委員会から説明があった。これまで、2つのWGで検討を進めてきた。評議員がとりまとめているWG1では、教員評価基準表の見直しについて検討してきた。資料4-2の改正案に基づき4領域について説明があった。領域ごとのエフォート付与については、今回は見送ることになった。(5) 【報告】令和5年度内部監査基本計画について

資料5-1の通り、例年通りの項目となっているとの報告があった。

(6) 【報告】第16回福島大学ホームカミングデーの実施について

資料6-1の通り、10月28日に実施するとの報告があった。

以上